

総合的な探究の時間の第1の目標

探究の見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、自己の在り方生き方を考えながら、よりよく課題を発見し解決していくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解できるようにする。
- (2) 実社会や実生活と自己との関わりから問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。
- (3) 探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとする態度を養う。

学校の教育目標

- ・生徒、保護者、地域の信頼に応え、生徒の夢や希望を実現できる学校を目指すとともに、地域を愛し、地域に貢献する人材育成を目指す。
- ・学習活動や部活動、HR活動等の学校生活をとおして、心身ともに健やかな、社会人としての資質、素養を兼ね備えた人材育成を目指す。

各学校で定める目標と育成する資質・能力

- ・生徒自身の希望を実現できる
- ・生徒自ら学ぶとする意欲を高め、基礎学力を身につける
- ・キャリア目標に必要な教科等を把握し、継続的、自立的な学習ができる
- ・基本的な生活習慣と、心身ともに健康で情緒豊かな心の育成を目指す

総合的な探究の時間の学習評価

- ・主体的に学習に取り組む態度、継続して努力する力
- ・多様な人々と協働しながら社会の変化を乗り越える力、豊かな人生を切り拓く力
- ・自ら考えて行動し実践する力
- ・自己実現を図ろうとする力
- ・各種資格・検定の取得
- ・定期考査・外部のテスト等の成績向上

生徒の実態

- ・解決のための論理的思考に必要な基礎的知識とスキルを身につける必要がある
- ・総合的、批判的な思考と忍耐力を身につける必要がある

生徒の発達をどのように支援するか
○配慮を必要とする生徒への指導

- ・生徒固有の興味関心を伸ばす指導
- ・多様な特性に対応できる環境づくり
- ・行動や感情をコントロールできる自律性を養う指導

目指す生徒の姿

- ・学習習慣が定着し、自ら学ぶことのできる態度とスキルが身に付いている
- ・物事に対して自ら疑問を持ち、解決に向けて長期的努力ができる

各学校が定める内容（目標を実現するにふさわしい探究課題、探究課題を通して育成を目指す具体的な資質・能力）

- ・多様な進路選択に対応した教科、科目の編成
- ・多面的評価のできる学習評価とフィードバック
- ・知識とスキルのバランスがとれた指導方法と評価
- ・キャリア意識を養う機会の創出
- ・他者と協働する態度とスキルを養う機会の創出
- ・自ら思い描くキャリアのために、今自分には何ができるのかを各教科等の状況、結果等をとおして客観的に理解する
- ・思考、判断、表現に必要な基礎的な語彙、考え方、表現スキルを各教科等の授業内容から学ぶ
- ・課題を発見するために必要な批判的思考を、各教科等の内容理解や表現の機会から学ぶ

学習活動、指導方法等

- ・普通科目と専門科目の精選
- ・短期、長期の学習評価のPDCAサイクル
- ・考査と学びの基礎診断ツールの連動、実習評価とパフォーマンステストの頻繁な実施
- ・幅広いキャリア選択を想定した進路ガイダンス
- ・知識、スキルをシェアできる授業形態の創出
- ・各科の特性を生かした学び
- ・客観的な自己イメージを把握するために、考査、学びの基礎診断ツール、手帳、ポートフォリオ等を有効に活用する
- ・授業内容を短期、中期的に把握し、自己の目標を持ち、学習方法を確立する
- ・克服すべき課題を発見し、解決に向けて道筋を自分で考えながら学習を継続する

指導体制（環境整備、家庭・地域との連携）

- ・職業選択や自己実現のためガイダンス等の充実
- ・ボランティア活動や奉仕活動、地域行事等への社会体験活動を積極的に推進する
- ・課題を設定し、家庭学習の習慣化を図る
- ・各科と連携を図り、創意ある授業を展開できるよう指導方法の研究
- ・教育活動全体を通して、基本的な生活習慣や規範意識を徹底し地域とのコミュニケーションを絶やさない努力
- ・将来に必要な検定・資格の取得を促す
- ・探究活動の視点から、学習内容についての語彙、論理性、表現スキルの基礎的段階の習得を目指す